

資料2 自治体との連携に関するアンケート調査結果報告

作成：公益社団法人 日本建築士会連合会

地域名	実施団体名	行政との連携の形態	備考欄(事業名、連携の経緯、協定名称等)
北海道	北海道士会函館支部	口頭により協力依頼 業務受託予定	事業名「はこだて街中まちづくり・街並み未来予想図」 他団体との取組、フォーラム開催、景観整備機構の指定に向けた活動等複合的な要因により、景観調査について、口頭で打診された。27年6月以降
岩手	盛岡大通活性化まちづくり特別委員会	口頭により協力依頼	事業名「盛岡大通商店街活性化まちづくり方策検討事業」 盛岡市から相談しやすい地元の公益法人と認知されている。 盛岡市内の公園整備提案を士会に市から打診された
宮城	宮城士会県南ブロック	協力協定締結	事業名「歴史的建築物保全・再生・活用事業」 26年12月。地域の発展のために士会との連携が必要と行政がとらえたため
埼玉	埼玉士会	間接的な関与	事業名「復興住宅へ転用可能な真壁木造による応急仮設住宅プロジェクト」 協定締結の条件に該当せず 埼玉県住まいづくり協議会の会員としての活動。 (協定締結のためには、復興住宅1,000棟以上の建設が必要)
山梨	山梨建築設計4団体2040プロジェクト実行委員会	口頭により協力依頼	事業名「2040プロジェクトステップ2 グリーンリノベーション オリオンイースト」 官民共同の事業提案をしてほしいと行政より要望あり
岐阜	岐阜士会景観整備機構	行政協力として提案	事業名「垂井町・関ヶ原町における景観計画づくり」 行政に働きかけており、業務委託につなげたい
兵庫	兵庫士会まちづくり委員会	包括協定締結予定	事業名「歴史的建築物保全・再生・活用事業」 27年度中に歴史的建造物における包括協定を締結。20年来の神戸市とのパートナーシップ 神戸市茅葺き民家全数調査とその活用その他の業務受託あり
奈良	奈良士会橿原支部	口頭により協力依頼 業務受託	事業名「橿原市歴史的地区における空き家活用の方策検討」 契約は、27年4月末日。継続した業務であり、提言書提出時(市長)に口頭で協力依頼受けた。
和歌山	和歌山士会	協力協定締結予定	事業名「串本町の防災まちづくり」 27年度中締結予定。串本町は応急木造仮設住宅の必要性を理解している
岡山	岡山士会	口頭により協力依頼 業務受託(倉敷市)	事業名「自治体との連携強化による歴史まちづくりの推進方策検討事業」 歴史的建造物委員会については、県建築指導課と綿密に相談の上、設置。 26年9月契約。 高梁川流域圏「町家・古民家イノベーション事業」、高梁川流域圏 民家・古民家実態調査(関連した事業)

広島	東新会まちづくり協力隊	口頭により協力依頼 行政協力として提案 一部について業務受託	事業名「近代化遺産建築活用による甍れ まちとコミュニティプロジェクト」 これまでの取り組みにより一定の評価を受けている。財源的な制約がある中で、連携の必要があるとの認識が行政、実施主体にある
徳島	徳島士会	協力協定の締結(美馬)	事業名「災害時における避難施設の被災建築物応急危険度判定の協力に関する事業」 協力協定の名称「避難施設の被災建築物応急危険度判定の協力に関する協定」 発災時には自治体だけでは対応が難しい。この協定は具体的で緊急を要する行政課題のため。徳島全体としては、協力協定4市4町1村に及ぶ。 包括協定1市1村 建築とまちづくりにおける連携協力に関する協定 業務受託1町 まぜのおかオートキャンプ場・事前復興計画における施設整備構想
愛媛	愛媛士会	行政協力として提案	事業名「防災拠点建物を結ぶ緊急輸送道路沿道の建築物の耐震化の促進事業」 連携事業に対する行政より協力依頼あり
大分	大分士会臼杵支部	口頭により協力依頼	事業名「臼杵市景観形成重点地区ガイドブックをより具体的に住民、建築主及び建築技術者用に解説した冊子の製作準備」 臼杵市より27、28年度、発注決定。対象地区の景観ガイドブック技術解説書作成
熊本	熊本土会	自治体との連携できず	事業名「建築士会九州ブロック内における被災歴史的建造物の調査・復旧支援体制の確立」 九州ブロック士会同志の支援協定ができたところ、行政との協定には時間かかる
宮崎	宮崎士会高鍋支部	士会より申し出	事業名「宮崎県建築士会(景観整備機構)による高鍋町景観まちづくりの支援」 時間的なこともあり、現段階では提案に止まっている。今後内容の詰めを予定